

# デイ・サービスセンター設置条例を制定

## 平成3年度予算など30議案を可決

平成三年第一回市議会定例会が、三月七日から二十二日まで開かれ、三十議案と請願、意見書などを審議、三年度予算など全議案を可決しました。三年度予算の内容は二・九パーセントに増額してあります。また二年度予算では、北部工業団地取得造成事業負担金などを補正し、予算総額を九十七億三千七百八十九万円としました。

### 同意された人事案件

#### ●教育委員会委員の任命

富井一男さん(能登二・六十四歳)。教育委員長を務められていた吉川文雄さんが、二月二十日付で辞任されたことに伴い同意されました。任期は平成六年十一月二十七日までの残任期間です。

●市道路線の認定と廃止  
新たに四十一路線(総延長五三・七六〇)を認定し、八路線(総延長一・四一六・五〇)を廃止しました。

●白根市デイ・サービスセンター設置条例の制定  
デイ・サービスセンターの設置に伴い、そこで行う事業や利用方法など、市民に有効に利用していただくために必要な事柄を定めました。

●白根市建築協定条例の制定  
住宅地としての環境や、商店街としての利便性を保つために、一定の区域内の土地・建物の所有者や住民が、その区域内の建築物に関する基準を協定できるようにしました。これは建築基準法に基づくものです。

### 可決された主な議案

#### ●新津市の公の施設の設置について

白根市の区域内にある下赤浜対岸の信濃川右岸河川敷に新津市が建設を予定している、親水レクリエーション広場の設置を認めました。

●督促手数料の改定  
市税などの督促手数料を、督促状一通について六十円から百円に改めるものです。平成三年度分の市税などの督促手数料から適用されます。

●入湯税条例の一部改正  
入湯税の税率を一人一日五十円から百五十円に改めました。

●市営住宅条例の一部改正  
市営住宅の入居資格などの判定に使う、収入基準額の引き上げを行いました。

●平成二年度一般会計補正予算(第七号)  
歳入歳出にそれぞれ一億六千二百八十八万円を追加し、予算総額を九十七億三千七百八十九万円としました。今回の補正の主なものとは次のとおりです。

□職員退職手当 補正額二三千五百万円  
定年前に勧奨を受け入れ、退職する職員の、退職手当を追加しました。  
□基金運用益などの基金への積み立て 補正額八千三百三十七

万円

財政調整基金など基金の現金管理の方法は、金融機関への預金などです。この預金の利子と、寄付金などを、その目的に沿って、それぞれの基金に積み立てます。主な積立額は次のとおり。  
財政調整基金一億一千六百六十一万円 減債基金二億三千三百三十六万円 職員等退職手当基金八百三十六万円 白根市社会福祉事業基金三百五十四万円 水田農業確立特別対策事業基金二百三十一万円 公園整備基金八百四十一万円 文化スポーツ振興基金六百五十五万円 □北部工業団地取得造成事業負担金 補正額五千四百三十三万円  
白根地域土地開発公社と結んでいる、北部工業団地取得造成事業委託契約が、平成二年度で終わり、その精算をします。精算に伴う負担金は平成三年度から支払うこととなりますが、このうち五千四百三十三万円を平成二年度に繰り上げて支払い、残りの四億八千二百六十六万円は、平成三年度から平成十一年度にかけて支払います。

#### ●白根市議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

●白根市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償並びにその支給方法に関する条例の一部改正  
●白根市特別職の給与及び旅費に関する条例の一部改正  
市長など特別職の給与や報酬を四月から改正します。これは白根市特別職報酬等審議会の答

申に基づくものです。審議会は一月二十二日と二月四日に開かれ、二月七日、一律四・五％の引き上げを答申しました。答申では今回の引き上げについて「本市を取り巻く社会経済情勢の中でも特に厳しい農業・商業情勢や、類似する他市の改定状況、本市の財政事情、住民感情などを十分配慮しながら、市民の理解が得られる範囲」としています。

#### 審議された請願・意見書など

▽請願第一号 白井地域統合保育園の早期建設に関する請願  
採択  
市立白井保育園と、地元で運営している朝捲、西笠巻保育園を統合した、新しい保育園の建設についての請願  
▽意見書第一号 湾岸戦争終結に伴う早期戦後処理の実現と中東全体の平和確立等を求める意見書  
可決  
中東全体の永続性のある平和と安定、戦後の復興を図るため日本政府が先導的な役割を果たすことを要望する。  
▽意見書第二号 コメ市場開放阻止に関する意見書  
可決  
食糧安全保障への理解を国内外に促し、コメ市場開放反対を強く要請する。  
▽意見書第三号 白内障人工水晶体(眼内レンズ)の健康保険適用に関する意見書  
可決  
白内障手術を希望する患者が、費用の心配なく人工水晶体を使用できるように健康保険適用を要望する。  
▽意見書第四号 日・朝国交正常化の早期実現を求める意見書  
可決  
日本海沿岸の隣国との友好親善を願い、政府が日・朝国交正常化へ努力するよう要望する。

#### ●特別職と教育長の給与改定

市長	69万円	72万1千円
市助	53万円	55万4千円
収入役	47万3千円	49万4千円
教育長	47万3千円	49万4千円

#### ●非常勤特別職

監査委員		
議会選任者	2万5千円	2万6千円
知識経験者	4万円	4万2千円
選挙管理委員会		
委員長	1万6千円	1万8千円
委員	1万3千円	1万4千円
教育委員会		
委員長	3万6千円	3万8千円
委員	2万6千円	2万7千円
農業委員会		
委員長	3万6千円	3万8千円
会長	2万4千円	2万5千円
代理員	2万3千円	2万4千円

#### ●市議会議員

議長	30万2千円	31万6千円
副議長	25万円	26万1千円
議員	23万円	24万円

### 立体ビデオ 第2弾完成



「白根の大風合戦」に続く立体ビデオ、第二弾が完成。試写を兼ねた完成検査を、二月二十五日東京のNHK放送研修センターで行いました。今回のビデオは、コシヒカリ、果物などが豊かに実る秋の風景、白根の町並み、伝統工芸の仏壇作り、白根神楽舞などで構成されています。題名は、「「みのりの季節」」風の里・しろね」と決定。ナレーションは新潟県出身の桜井洋子アナウンサーが担当し、出来栄も上々。  
市では、完成した二本の立体ビデオの試写会を、平成三年中に予定しています。詳しい日程などは、決まりましたらお知らせします。お楽しみに。

### ふるさと村計画 先進地視察



(仮称)白根ふるさと村建設計画検討委員会では、二月二十八日、三月一日の両日、埼玉県川越市の市立博物館と同庄和町の大風会館を、視察のため訪れました。  
川越市立博物館は、数多くある文化財を教育、文化の発展に役立てようと建設したものです。昔の商家の店先などを復元し、見て、感じて、楽しむ内容になっています。庄和町大風会館は、町の代表的行事「大風あげ祭り」の継承と各地の風などの展示のほか、コミュニティ活動の場として建設したものです。  
同委員会では今回の視察内容などを参考に、具体的な建設計画の検討に着手します。

4月7日は県議会 議員選挙の投票日です  
21日は市議会

大切な一票を棄権することなく投票しましょう